



## 区議会第1回定例会 平成20年度一般会計予算ほか 4特別会計予算を可決

### 掲載記事のご案内

2面・3面  
区議会第1回定例会は、2月19日から3月17日までの28日間の会期で開かれました。

4面・5面  
区長の平成20年施政方針説明の後、本会議の初日と2日目には、7人の議員から区政全般にわたり一般質問が行われました(要旨は2・3面に掲載しています)。

6面・7面  
本定例会では、議案29件が提出され、このうち平成20年度予算5件は、予算に関する特別委員会を設置して審査を行いました。(議案の審議結果は8面に掲載しています。)

8面  
議会のあり方(諮問)採択した請願・陳情議案の審議結果

委員会の活動  
・議会運営委員会  
・常任委員会  
・特別委員会

# 区政のゆくをわく

## 一般質問要旨

### 区長の今後の区政運営と環境問題について



萩野 勝 (公明党)

### 平成20年度予算と特別養護老人ホームの整備について



菅谷 安男 (自民党)

### 国の市場原理と規制緩和から区民の暮らしと地方自治を守るために、日暮里・三河島の街づくりについて



小島 和男 (共産党)

平成20年度予算について

【問】 新年度予算案の概要は一般会計の財政規模が802億2千万円で、昨年度と比べ26億円、率にして3.1%の減であるが、3年連続で800億を超える積極予算となっている。

【答】 各分野において、多様な新規事業を含め、施策の充実が図られており、いずれも区民の幸福を実現するために、大きな効果があるものと確信している。

【問】 また、財政状況についても4年連続で特別な財源対策を行わず、収支の均衡を図っており、危機的な財政状況からは、完全に脱したと言える。

【答】 今回の予算案について、西川区長は何か課題で、どのような考え方でこの予算案を編成したのか。

【答】 施政方針説明において述べたとおり、荒川区のまちを親交と友愛にあふれた温かい地域社会にすることという理念に基づいて区政を推進していく決意である。今回の予算案はこのような強い決意を込め、区長4年目の集大成として編成したものである。今後の行

財政運営にあたり健全な財政を維持するとともに、区民の信頼と安心を確保するように心掛けていく。

【問】 特別養護老人ホームの整備について

【答】 「超高齢化社会」と言われ始めてから、長い月日が流れた。荒川区において、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加していることもあり、区内の特別養護老人ホームへの入所を希望される高齢者やその家族が増加している。

【問】 このような現状を踏まえ、区は新たな特別養護老人ホームの設置に向け、用地の確保や民間企業者への誘致など、全庁を挙げて取り組むことだが、施設の規模、形態や整備スケジュールなどをどのように考えているのか。また、更なる特別養護老人ホームの整備も検討すべきだと考えるがどうか。

【答】 高齢者やそのご家族が住み慣れた地域で安心して生き生きと生活していくためには、医療や福祉、介護等のサービス拡充が区政の課題であると認識している。

【問】 新たな特別養護老人ホームについては、現在の荒川リサイクルセンターを除却し、その跡地に整備することとしている。施設内容については、今後、その詳細を検討して行く予定である。整備スケジュールについては、23年度中までに建設工事を終え、開設を予定している。

【問】 国の市場原理と規制緩和から区民の暮らしと地方自治を守るために、年取120万円以下、預金が300万円未満で、不安な生活をされている高齢者の介護保険料を免除する検討を求める。

【答】 現在、収入が120万円未満かつ貯蓄が60万円未満の方の介護保険料を二分の一にする軽減策を講じている。所得の低い方にも制度の趣旨に沿って一定の負担を

【問】 国は本年7月から、さらなる負担軽減策の実施を予定している。国の市場原理と規制緩和から区民の暮らしと地方自治を守るために、年取120万円以下、預金が300万円未満で、不安な生活をされている高齢者の介護保険料を免除する検討を求める。

【答】 現在、収入が120万円未満かつ貯蓄が60万円未満の方の介護保険料を二分の一にする軽減策を講じている。所得の低い方にも制度の趣旨に沿って一定の負担を

【問】 新たな用地の確保も視野に入れ、さらなる特別養護老人ホームの整備を進めなければならぬと考えている。

【問】 西川区政の実績について

【問】 障害者自立支援法の応益負担を区が独自に3%に軽減させた精神を生かし、さらに「応益負担なし」を決断すべきである。

【答】 区は全国の自治体で先駆けで独自の激変緩和策を実施してきた。国は本年7月から、さらなる負担軽減策の実施を予定している。国の市場原理と規制緩和から区民の暮らしと地方自治を守るために、年取120万円以下、預金が300万円未満で、不安な生活をされている高齢者の介護保険料を免除する検討を求める。

【問】 指定管理者制度の下で、労働法規や労働者福利が守られているのか、区と指定管理者との協定が守られているのか、総点検を行い、問題点を洗い出す必要がある。

【答】 区の方針を周知徹底し、チェック機能の強化を図るなど、今後も制度を効果的に活用し、区民サービスの一層の向上に努める。

【問】 下御隠殿橋中央に横断歩道と駅に通じるスロープ付階段を設置する必要がある。JR駅南口と京成との接続と「もみじ橋」のバリアフリー化を関連事業の最終目標に実現する必要がある。

【答】 横断歩道は年度内設置を目

【問】 区税を始めとした自主財源の確保には、区の魅力向上と地域経済の活性化が不可欠と考えており、引き続き区民サービスの充実と区内産業への支援に取り組む。さらに、実質公債費比率の改善や指している。横断歩道から駅に通じる階段とスロープの整備はJRと協議中である。京成日暮里駅南口の設置は京成電鉄に要望している。「もみじ橋」は、耐震強度の調査結果を踏まえ、バリアフリー化の可能性を検討していく。

【問】 京浜東北線「快速」の日暮里駅停車について、日暮里・舎人ライナー事業者等とも協力し、JRに強く申し入れることを求める。

【答】 JRへの要請を続けていく。

【問】 JR三河島駅のエレベーターと下りエスカレーターを早期設置について、区の決意を聞きたい。

【答】 JRと区の協議をさらに進め、早期実現に努める。

【問】 逆進性の高い消費税増税について区長の認識を問う

【問】 起債残高の縮減を目指し、起債の活用も、将来の財政負担を見極めながら慎重に行う。基金は、今後より財政改革に取り組み、残高の確保に努める。また、平成20年度予算案は、「幸福実感都市あらかわ」の着実な実現に向けてさらなる前進を図る予算と位置付け、これまでの取り組みを踏まえつつ、先進的な施策の展開を図った。環境問題について

【問】 今年から京都議定書に基づく温室効果ガス削減の約束期間が始まったが、基準年に対し、依然として排出量が増加している。CO2削減のために、区や区民、事業者等の明確な責務と対策目標などを定めた「(仮称)地球温暖化対策条例」の策定を提案する。

【答】 本年度に「荒川区環境条例」の制定を予定しており、この条例の中に提案の内容等を探り入れるべく取り組んでいく。

【問】 区内には、一歩先に進んだ環境対策を行なっている老舗グロバル企業があり、こうした環境対策に積極的な区内先進企業と連携を図ることが、荒川区の環境問題の解決と企業の業務拡大につながると思われるがどうか。

【答】 環境都市あらかわづくり懇談会報告書における重点取り組みの一つに環境ビジネスが位置づけられている。区としてこれを後押しするとともに、環境対策を取り組んでいる区内企業の状況を把握

し、その効果や費用を他企業に情報提供することで、環境対策へのきっかけ作りや新たな環境ビジネスの展開を図っていく。また、区内先進企業を持つ環境に関する技術力を環境行政において協力してもらおうなど、伝統ある区内企業と積極的に連携を図っていく。

【問】 友好都市の中には農林業を始め、その地方独特の園芸や花卉を大切に育てているところもある。そのような友好都市から緑化に係る苗木や草花を購入するなど、緑化交流を拡大すべきである。

【答】 友好都市との緑化に係る苗木や草花を通じた交流の推進については、交流の幅を一層広げるものと受け止め、各都市への実施に向けた調査を行っている。

【問】 安全・安心の街づくりについて

【答】 安全・安心の街づくりについては、交流の幅を一層広げるものと受け止め、各都市への実施に向けた調査を行っている。

【問】 安全・安心の街づくりについて

【答】 安全・安心の街づくりについては、交流の幅を一層広げるものと受け止め、各都市への実施に向けた調査を行っている。

### 【第1回定例会日程】

- 2月19日 本会議
- 2月20日 本会議
- 2月21日 本会議
- 2月22日 文教・子育て支援委員会
- 2月22日 福祉・区民生活委員会
- 2月25・27・28日 建設環境委員会
- 3月3・4・6・7・10日 予算に関する特別委員会
- 3月13日 議会運営委員会
- 3月17日 総務企画委員会
- 3月17日 福祉・区民生活委員会
- 本会議

### 予算編成にあたっての見解と地方自治のあり方、学校施設等の利用及び授業後の子どもへの過ごし方について



清水 啓 史  
(民主・市民)

予算編成にあたっての見解と地方自治のあり方について

20年度の予算編成にあたっての方針を伺う。

〔答〕 基本構想策定2年目の予算として「財源の重点的かつ効果的な配分」「事務事業の再点検や再構築」「中長期的な視点に立った財政運営」などに重点を置き、区民の皆様の強いご期待に最大限応えるべく努力した。

〔問〕 障害者自立支援法の利用や負担軽減措置など、西川区政ではすでに実践されているが、地方から国のやり方を実情に則したものに変わっていくことは、いまや地方自治体の大きな役割の一つとなつたのではないかと。また「官から民へ」の大きな流れの中で、民間にできることが何故に行政ではないのか、検討が必要ではないか。

〔答〕 相互扶助機能が失われつつある地域社会の再生には、基礎自治体こそが福祉国家的な理想の社会をつくる役割を担うべきである。「新たな視点からの自治体と民間との役割分担」についても十分に議論を重ね、地域の実情に的確に対応した施策を推進していく。

〔問〕 学校の施設等として活用される学校の体育館に、空調機設置の検討が必要ではないか。

〔答〕 多額の経費を要する等課題

### 「教育の荒川区」宣言と新型インフルエンザの取り組みについて



志村 博 司  
(自民党)

「荒川区学校教育ビジョン」「教育の荒川区」宣言について

昨年3月に策定された荒川区学校教育ビジョンに基づく推進プラン策定の進捗状況と20年度からどう実現していくのか、また、教育ビジョンの重点施策のうち、各学校が策定する「学力向上メニュー」と教育委員会のかかわり方、即実践的な教員研修の必要性、学力の向上に必要な国語力の向上策、学校建替・大規模改修計画等の取り組みについて教育委員会の見解を伺う。

〔答〕 推進プランは国の動向も踏まえ、20年度以降の新規・充実施策を中心に、重点的に取り組むべき施策を体系立てて示していく。また、教育現場にも十分に周知し、教育委員会と教育現場とが同じ目標に取り組み環境を整備していく。学力向上メニューについては、中長期的な視点で各学校の学力向上に関する具体策を通じて明確な

〔問〕 震災時には凶器となり、大量に電力を消費する自動販売機に環境先進区として独自に課税する等決意を示すべきは。

〔答〕 価格や購入における課題を整理し検討していくほか、優遇融資制度「どうきょうの森のいえ」を必要に応じて区民へ周知していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

### 「安心・安全の子育て・教育環境の整備を」「環境先進区、荒川区として取り組むべきこと」



小坂 英 二  
(尚志会)

安心・安全の子育て・教育環境の整備を

〔問〕 父を家庭を理由に児童扶養手当を支給しないのは間違っている。区として手当の創設をすべき。

〔答〕 区は一定の配慮をしているが、低所得の父子家庭への手当支給については、今後、研究していく。

〔問〕 学校・幼稚園・保育園給食に国産原料使用の目標設定と完全米飯給食実施を。

〔答〕 可能な限り国産品を使用し、献立はバランスよく栄養を摂るため十分に考慮し作成している。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

〔問〕 食油の回収に施設を押し付け、民間業者に委託し実施可能と考えるが認識を伺う。

〔答〕 過去に取り組んだが全区的に普及しなかつた経緯があるが提案の趣旨を踏まえ検討していく。

詳細については現在作成中の会議録ができました。区立図書館及び区役所2階の情報提供コーナーにおいて閲覧できます。また、荒川区ホームページ

の区議会情報ページ (http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kougou/) で平成13年5月以降の会議録を検索することができます。あわせてご利用ください。

# 平成20年度 予算を可決

平成20年度一般会計予算ほか4特別会計予算は、「予算に関する特別委員会」(議長を除く全議員で構成・委員長=茂木弘、副委員長=小林行男)を設置し、2月25日から3月10日まで審査を行い、いずれも可決されました。



## 予算の 審査経過

- 2月25日(月)
  - 予算大綱説明
  - 総括質疑(7会派)
  - ※主な質問項目は別掲
  - 一般会計歳出審査(議会費・総務費)
- 2月27日(水)
  - 一般会計歳出審査(総務費)
- 2月28日(木)
  - 一般会計歳出審査(総務費)
- 3月3日(月)
  - 一般会計歳出審査(総務費・民生費)
- 3月4日(火)
  - 一般会計歳出審査(民生費・衛生費・環境清掃費・産業経費・土木費)
- 3月6日(木)
  - 一般会計歳出審査(土木費)
- 3月7日(金)
  - 一般会計歳出審査(土木費・教育費)
- 3月10日(月)
  - 一般会計歳出審査(教育費・公債費・諸支出金・予備費)
  - 一般会計歳入審査(一括審査)
- 3月4日(火)
  - 締めくくり総括質疑(7会派)
  - ※主な質問項目は別掲
  - 一般会計予算
  - 修正案(共産党提出)
  - 採決の結果 否決
  - 原案
  - 採決の結果 可決
  - 国民健康保険事業特別会計予算、老人保健医療特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算審査
  - 採決の結果 可決
  - 介護保険事業特別会計予算審査
  - 採決の結果 可決

## 主な総括質疑

- 自民党** 鳥飼 秀夫 委員
  - 平成20年度予算案について
  - 汐入地域を専管する組織について
  - 南千住駅前歩道橋のバリアフリー化について
- 自民党** 服部 敏夫 委員
  - 木造密集地域の防災性の向上・耐震化について
  - ふれあい館整備ニュープランにおける消防団支援について
  - バリアフリーについて
  - 街なかトイレの今後の取り組み方について
- 共産党** 横山 幸次 委員
  - 地域経済について
  - 後期高齢者医療について
  - 高齢者への福祉的な支援について
- 公明党** 保坂 正仁 委員
  - 民間活力の導入について
  - 食の安全について
- 民主党** 清水 啓史 委員
  - 塾や習い事について
  - 放課後子どもプランの実施について
- 元気クラブ** 高藤 裕子 委員
  - 日暮里・舎人線の開業にあたって沿線地域への対応をどう考えるか
- 尚志会** 小坂 英一 委員
  - 敷地細分化とミニ開発の規制を
- 正論の会** 浅川 喜文 委員
  - 環境交通政策の推進

# 平成20年 区長の 施政方針説明

(一部抜粋・要旨)

2月19日の本会議において、西川太一郎区長から、今後の区政運営の方向と平成20年度予算の編成方針及び主要施策について、施政方針説明が行われました。

平成20年第一回定例会の開会にあたり、私の区政運営に関する所信の一端を申し上げます。  
今年度、荒川区は区制施行75周年を迎え、この一年間様々な記念事業を開催いたしました。荒川区の75年の歴史は、多くの先人の方々の懸命なご努力により築かれたものであり、今日の誇るべき荒川区を更に発展させ、次の世代に引き渡していくことが私達の使命であります。

この荒川区には、20万人に及ぼんとする荒川区民の様々な思い、利害が交錯しております。まずは、区民一人一人の考え方、意見を注意深く聴き、その上で合理性、客観性のある解決策を導き出し、社会全体としての調和を追求するのが、区のかい地域社会にすること、これが私の政治の理念であり、これまでも、そして、これからも、この播種がめ理念に基づいて区政を推進していく決意であります。

福祉の分野では、法人立特別養護老人ホームの誘致、障害者雇用のための特例子会社の誘致を進めます。子育て支援の分野では、妊婦健診の公費補助を14回へ拡大、「あらかわキッズコール24」の新

設、3歳未満の第三子以降の保育料の無料化を実施します。教育の分野では、「汐入子ども園」を開園、新しい小学校の建設に着手、幼稚園入園料の無料化や全園での三歳児保育を実施します。産業の分野では、荒川区モノづくりクラスター(MACC)プロジェクトを推進、特別融資の利用本数枠を拡大し融資利用限度額を八千万円に引き上げます。商業・観光の分野では、空き店舗の活用策や個店の魅力向上策などを推進します。環境の分野では、新たに「荒川

「荒川ブランド」あるいは「荒川方式」とでも呼ばれるような新たな地方自治のパラダイムを構築していく決意であります。今後とも区議会並びに区民の皆様のご支援をお願い申し上げます。

「あらかわキッズコール24」の新

平成20年度予算案は、このよ

# 平成20年度 予算の概要

単位：千円

会計区分	年度区分	平成20年度 予算額	平成19年度 予算額	増減額	増減率(%)
一般会計		80,220,000	82,820,000	△2,600,000	△3.1
特別会計	国民健康保険事業	24,538,000	24,192,000	346,000	1.4
	老人保健医療	2,419,000	15,633,000	△13,214,000	△84.5
	後期高齢者医療	3,484,000	—	3,484,000	皆増
	介護保険事業	11,565,000	11,742,000	△177,000	△1.5
計		122,226,000	134,387,000	△12,161,000	△9.0



## 主な締めくくり総括質疑

### 自民党

齊藤 泰紀 委員

- ・ 新型インフルエンザへの対応
- ・ 非常勤職員の在り方
- ・ 花とみどりの基本計画策定に  
関つて
- ・ 脳血管疾患に関して何らかの対  
策を講じるべきではないか
- ・ 区の芸術文化振興推進への評価  
と中央図書館整備について
- ・ 教育における緊張感、競争、格  
差促進について

### 共産党

相馬 堅一 委員

- ・ 原爆の種火の保管について
- ・ 生活保護収入以下の保険料の手  
当てをすべき
- ・ 非常勤職員を区単で常勤採用で  
きかないか

### 公明党

吉田 詠子 委員

- ・ 妊産婦健診の精神的なケアをど  
うするか。

### 元気クラブ

齊藤 裕子 委員

- ・ 米飯給食について
- ・ 非常勤職員の現状と人事戦略構  
想について

### 尚志会

小坂 英二 委員

- ・ 区長選挙の開票について

### 正論の会

浅川 喜文 委員

- ・ 指定管理者制度を根本から見直  
すべき

- ・ 「子育てハンドブック」の作成
- ・ 子宮がん検診について

# 各公派討論のあらまし

## 賛成

新規事業やレベルアップ事業を積極的  
に組み入れつつ健全な財政運営に努め  
た予算を評価

### 自民党

わが国の経済は、バブル経済崩  
壊後の長い低迷から脱却し、景気  
回復を続けてはいるものの、原油  
価格の高騰や海外経済の減速等、  
予算を許さない状況が続いている。  
自由民主党荒川区議会議員団は、  
平成20年度予算編成にあたり、区  
民生活の向上や安全、安心して暮  
らせる荒川区の実現を目指し、緊  
急に取り組むべき課題を積極的  
に推進するよう要望してきた。こ  
の要望を踏まえ、区は直面する重  
要課題や区民生活に的確に対応す  
るとともに、内部努力のさらなる

## 賛成

子育て支援・介護予防・産業振興の充  
実を高く評価、区民生活の向上に一層  
の努力を要望

### 公明党

内閣府の月例経済報告では、企  
業収益は改善に足踏みが見られ、  
日本経済の先行きはアメリカ経済  
の減速や金融資本市場や原油価格  
の動向に留意が必要とされている。  
こうした中、荒川区の平成20年度  
予算は、3年連続で八百億円を超

ほか、モノづくりクラスターの形  
成に向けて首都大学東京などの  
連携による新製品・新技術開発の  
予算も盛り込まれている。これら  
の施策を確実に実施し、区内産業  
の競争力、活性化の強化に努める  
ことを期待する。観光分野では、  
都電荒川線を活用した観光振興策、  
日暮里・舎人ライナーの開業記念  
イベントを契機とした観光客の呼  
び込みによる観光振興と地域の活  
性を期待する。教育・文化では、  
わが党が要望した学校図書館の整  
備や部活動の充実が図られている。  
福祉分野では、特別養護老人ホ  
ームの誘致が盛り込まれているこ  
とは、入所待機者には朗報であり  
大いに評価する。健康分野では、  
区独自のメタボリックシンドローム  
対策が盛り込まれているが、早  
世予防や区民の健康増進を図るた  
め、広く区民に周知してもらいた

は、出産・育児相談を無料で行な  
う「あらかわキッズコール」の開  
設を評価する。健康促進の充実で  
は、妊婦健康診査の公費負担を大  
幅に拡大した。さらに、がん治療  
の緩和ケア導入や食育推進計画の  
検討を要望する。介護予防の推進  
産業振興の分野ではわが党の主張  
が反映されており、高く評価する。  
文化芸術振興では、「仮称」吉村  
昭記念文学館への設置に向けた事  
業が着実に進められている。環境  
では、「荒川区環境基本条例」の  
制定をはじめ区を挙げて環境対策  
に取り組み姿勢がわかる予算であ

る。安心・安全な街づくりでは、  
児童安全対策の充実、AEDの設  
置拡大を評価する。防災の面では、  
新たな防災計画に区独自の検討も  
加え具体策を示すよう要望する。  
最後に指定管理者制度など民間業  
者への委託全般の成果の具体的な  
提示や、将来を見据えた健全な財  
政運営の堅持など、区民生活の向  
上に一層の努力をするよう強く要  
望し、本予算に賛成の討論とする。



**反対**  
財政効率優先の「保育園給食の民間委託」「学校・保育園栄養士の非常勤化」などは転換を

**共産党**

平成20年度一般会計予算案に  
反対する。  
日本共産党がかねてから要求をしてきた就学援助基準の23区並への引き上げ、高齢者銭湯半額入浴制度、多重債務者相談の設置、全公立幼稚園での3歳児保育、特別養護老人ホーム建設と区独自補助の実施、妊婦健診の無料化、第

三子以上の保育料無料化など区民要望が多数盛り込まれたことを多に評価する。障害者自立支援法に基づく通所作業所の利用者負担の無料化、重介護手当の創設など研究したいとの区長答弁は今後の対応を見守りたい。しかし、負担増が続く中、区民を救う支援策が足りない。

**賛成**

諸施策の有効な執行に期待、さらなる財政体質強化への努力を要望

**民主・市民**

平成20年度一般会計予算案原案に賛成の討論を行う。  
会派から要望した施策が取り入れられたことや経常収支比率の改善、基金と区債のバランスの好転を評価する。本予算で示された諸施策が有効に執行されることを期待する。

待てる未来が描けるのか、だ。荒川区の体質は深刻で、予算委員会指摘した点に現れている。二つ目は、大多数の区民が希望が

**反対**

「ただ削る、減らす行革ではない」と西川区長は言うが、これまでとどこが違うのか。

**元気クラブ**

持てる未来が描けるのか、だ。荒川区の体質は深刻で、予算委員会指摘した点に現れている。二つ目は、大多数の区民が希望が

規制緩和と構造改革の下、指定管理者制度、保育園給食の民間委託、栄養士の非常勤化など、ワーキングプアを生みだす財政効率優先の施策は転換すべきである。公的住宅の質と量の改善を国と都に求めること、放課後児童対策と学童クラブ事業の両立、高齢者半額入浴の所得制限廃止、不妊治療費助成の拡充、ごみゼロ作戦と地球温暖化対策の取り組み強化

に強く求めること、介護予防事業の効果検証と総合的・戦略的な推進を要望する。障がい者支援策では、障害者自立支援法のマイナズ面を軽減する区民の努力や就労支援策を評価する。サマーリサイクル事業は、実施やむをえずとはいえ、ごみ減量を第一とする廃プラスチック・リサイクルの前進を求める。地域防災力の強化、ワーキングプア問題への配慮も要望する。

今後も、区民ニーズの把握と行政サービスのさらなる充実に向けて前進することを強く期待する。拡大する保育園給食の民間委託。食の安全が大切な今、一園170万円程度の削減で小さな赤ちゃんの給食まで民間委託するのは、期待された区立幼稚園の3歳児保育はいつの間にか非常勤体制に区民の期待を裏切る物ではないか。

③地域経済の活性化で区財政を健全化していく産業政策に乏しい。一時的に好転した財政をあちこち配分したが、荒川区の体質改善に取組む戦略的な予算ではない。

の長時間過密労働解消への本格的取組み、少人数学級の検討、学校分掌事務の事務補助配置、これらの施策への積極的取り組みを求める。



**賛成**  
幅広い要望を取り入れながら財政規律を維持した予算を評価

**尚志会**

平成20年度予算案は、西川区政の集大成であり、各会派の要望を取り入れ、財政規律を維持していることを認識し賛成する。  
産業の分野では、商店街の連携等の仕組みづくりを区が支援すべきと考える。

健康・福祉の分野では、特別養護老人ホーム等の施設誘致を高く評価する。  
子育ての分野では、様々な給付の充実や無料化を高く評価する。教育の分野では、領土教育の実施、混ぜ書き等を行わないこと、事実に基づく歴史教育を求める。環境の分野では、歩行者と自転車を優先する施策を要望する。最後に、「正直者が馬鹿を見ない」断固とした姿勢を取っていたと高く評価する。

**賛成**

各分野に目配りの行き届いた予算を評価、「ふるさと物産館」補助の廃止を要望

**正論の会**

基金と起債残高の均衡は科目に値し、来年度予算案に賛成する。  
歳入では、区民税は対前年度比増収傾向だが人口増加にある他区に比べ本区は低調で、区内でも地域特性が顕在化している。税収という明確な視点でのリサーチと情報分析の実施を求める。  
歳出では、各分野で目配りの行き届いた内容を高く評価する。

**委員会活動**

10月18日～3月17日

平成19年第3回定例会終了後から平成20年第1回定例会最終日までの間の各委員会の活動状況（概況）をお知らせします。

**議会運営委員会**

- 11月15日
- 第4回定例会について
- 11月29日
- 第4回定例会について
- 12月3日
- 第4回定例会について
- 12月12日
- 第4回定例会最終日について
- 12月17日
- 議会日程について
- 12月20日
- 第2回臨時議会について
- 12月20日
- 第3回臨時議会について
- 2月1日
- 第1回定例会について
- 2月7日
- 議長からの諮問事項について
- 2月14日
- 第1回定例会について
- 3月13日
- 第1回定例会最終日について

- 平成19年 特別区人事委員会勧告の概要
- ・ 税情報連携ミスによる国民健康保険料及び介護保険料の誤算定
- ・ 未利用施設活用に関する検討結果の最終報告
- ・ 大規模商業施設の設置
- 10月31日・11月2日
- ・ 行政視察を実施
- （仙台市「行政改革」、花巻市「産業施策及び次世代地域牽引産業創出事業」）
- 11月20日
- 第4回定例会提出予定案件
- 12月5日
- 〔議案審査〕5件
- 12月20日
- 〔議案審査〕2件
- 1月17日
- 〔陳情審査〕1件
- 〔所管調査事項〕
- ・ 行政視察の集約
- 2月4日
- 第1回定例会提出予定案件

**常任委員会**

**総務企画委員会**

- 10月29日
- 〔所管調査事項〕
- ・ 特別区協議会の基本財産（株東京テレポートセンター）への出資金の処分
- 2月21日
- 〔議案審査〕8件
- 〔所管調査事項〕
- 〔所管調査事項〕
- ・ 〔所管調査事項〕
- ・ あらかわ刷新プラン（平成20年度版）（案）の策定
- ・ 第32回荒川区政世論調査結果
- ・ ひぐらしの里西部地区市街地再開発地区で営業中の大規模商業施設の深夜営業

### 文教・子育て支援委員会

・都区財政調整協議結果  
・ホテルラングウッドの信託受益権の譲渡に関する協議  
・本庁舎耐震化プロポーザル

10月29日

【所管調査事項】  
・平成19年度「全国学力・学習状況調査」の実施結果  
・荒川区宮南千住野球場の開場日の拡大  
・年末保育の実施  
・西日暮里保育園の拡充及び仮移転先園舎の設置等 ほか

11月7日～9日

・行政視察を実施  
（鹿児島市「鹿児島市の教育を考える市民会議の提言事業」、宮崎市「地域で子育て」諸事業）

11月20日

・第4回定例会提出予定案件  
【所管調査事項】  
・白嶺西区内小学校及び入こども園の工事概要  
・区制施行75周年記念「あらかわ子ども読書フェスティバル」

12月5日  
【議案審査】2件  
【所管調査事項】  
・東京都認証保育所「じゃんぐる保育園」に関する報道等  
・区内施設調査を実施（じゃんぐる保育園）

12月10日  
【所管調査事項】  
・学校選択制による希望校申込結果  
・区立幼稚園の20年度入園申込状況  
【議案審査】1件

12月20日  
【議案審査】1件



12月26日  
【所管調査事項】  
・じゃんぐる保育園に対する改善指導  
・保育園給食調理業務の委託園拡大に向けての取り組み状況  
・汐入こども園の開設備等  
・汐入こども園暫定園における3歳幼稚園保育の受付・抽選結果  
・区内視察調査を実施（汐入こども園の暫定園舎、西日暮里保育園 ほか）  
【所管調査事項】  
・荒川区「早起・朝ごはん」推進事業  
・橋本左内墓套堂の移設場所  
・千住大橋鉄橋化80周年記念「千住で一番・江戸で一番・千住大橋」 ほか  
・第1回定例会提出予定案件  
【所管調査事項】  
・荒川区生涯学習推進計画（素案）  
・荒川区生涯学習推進計画にかか

るパブリックコメント実施状況  
・荒川区学校教育ビジョン推進プラン（第1回報告）  
・保育園給食調理業務の受託候補者の選定 ほか  
【議案審査】3件  
【所管調査事項】  
・荒川区学校教育ビジョン推進プラン  
・荒川区生涯学習推進計画  
【所管調査事項】  
・（仮称）南千住西口駅前再開発施設内ふれあい館及び区民事務所の設計案  
・情報連携の連携ミスによる国民健康保険料及び介護保険料の誤算  
・高齢者を対象とした介護予防等  
・荒川区特定健康診査等実施計画（素案）の策定  
・後期高齢者医療制度における保険料（陳情審査）4件  
11月7日～9日  
・行政視察を実施  
（広島市「まちづくり市民交流プラザの管理運営等」、松山市「ふれあい・いきいきサロ」事業の実施状況等）「松山市総合福祉センター」の管理運営等）  
11月21日  
・第4回定例会提出予定案件  
意見書案  
【所管調査事項】  
・「西日暮里ふれあい館」指定管理者の候補者選定  
・「ふれあい館」2館の指定管理者の候補者選定  
・障害者向け健康体操「荒川ばん

座位体操」の実施  
・区外関連施設調査を実施（竹の塚総合支援センター「希望の苑」）  
12月7日  
【議案審査】4件  
【所管調査事項】  
・後期高齢者医療制度における保険料  
1月21日  
【所管調査事項】  
・ふれあい館整備ニュープラン（ふれあい館整備計画の見直し）の骨格（案）  
・緊急肝炎ウイルス検査事業の実施 ほか  
2月5日  
・第1回定例会提出予定案件  
【所管調査事項】  
・中国製冷凍餃子が原因と思われる健康被害の区内の状況  
・医療制度改革を踏まえた平成20年度以降の健診等  
・荒川区特定健康診査等実施計画（素案）の策定  
・後期高齢者医療制度における保険料（請願・陳情審査）2件 ほか  
2月22日  
【議案審査】7件  
【所管調査事項】  
・中国残留邦人等に対する生活支援給付等  
・妊婦健診の公費負担拡大  
・麻しん対策の更なる充実  
・平成18年度の包括外部監査の結果及び対応状況  
10月30日  
【所管調査事項】  
・荒川区一般廃棄物処理基本計画の改定  
10月31日～11月1日

### 福祉・区民生活委員会

10月30日  
【所管調査事項】

・（仮称）南千住西口駅前再開発施設内ふれあい館及び区民事務所の設計案  
・情報連携の連携ミスによる国民健康保険料及び介護保険料の誤算  
・高齢者を対象とした介護予防等  
・荒川区特定健康診査等実施計画（素案）の策定  
・後期高齢者医療制度における保険料（陳情審査）4件  
11月7日～9日  
・行政視察を実施  
（広島市「まちづくり市民交流プラザの管理運営等」、松山市「ふれあい・いきいきサロ」事業の実施状況等）「松山市総合福祉センター」の管理運営等）  
11月21日  
・第4回定例会提出予定案件  
意見書案  
【所管調査事項】  
・「西日暮里ふれあい館」指定管理者の候補者選定  
・「ふれあい館」2館の指定管理者の候補者選定  
・障害者向け健康体操「荒川ばん



1月21日  
【所管調査事項】  
・サマルリサイクルの区内全域での実施  
・リサイクルセンターの整備  
・都市防災不燃化促進事業（補助90号線地区）の事業期間延伸  
・細街路整備事業への地区公共施設等整備事業の導入  
・行政視察の集約  
2月5日  
・第1回定例会提出予定案件  
【所管調査事項】  
・区が保有するPCB廃棄物の処理時期の変更  
・三河島駅前南地区の再開発の今後の進め方  
2月22日  
【議案審査】2件  
【調査研究事項】  
・区内施設調査を実施（日暮里・舎人ライナーの荒川区内の駅舎建設工事）  
12月18日～19日  
・行政視察を実施（郡山市・郡山駅西口第1種市街地再開発事業）  
10月22日  
【調査研究事項】  
・友好都市交流  
・荒川区芸術文化振興プラン策定に係る懇談会の設置  
・行政視察の集約  
11月27日～28日  
・行政視察を実施（鶴岡市・藤沢周平記念館の基本計画）  
12月19日  
【調査研究事項】  
・行政視察の集約  
・文学館（基本的考え方等）  
2月14日  
【調査研究事項】  
・荒川区芸術文化振興プラン策定に係る懇談会の進捗状況

### 特別委員会

10月23日  
【調査研究事項】  
・区内施設調査を実施（日暮里備蓄倉庫、日暮里南公園給水施設、汐入公園内マンホールトイレ） ほか  
1月30日～31日  
・行政視察を実施（釜石市「災害時相互交流協定の内容」「J-ALERTの実施状況等」）  
11月5日  
【調査研究事項】  
・日暮里駅東口のバリアフリー化  
・日暮里・舎人ライナー4駅におけるエレベーター、エスカレーター維持管理費用の負担

### 建設環境委員会

12月7日  
【議案審査】1件  
【所管調査事項】  
・荒川区地球温暖化防止・ヒートアイランド対策事業助成金（エコ助成）交付制度の拡充  
・自転車置き場等の新設及び放置自転車禁止区域の指定  
12月25日  
【請願・陳情審査】5件  
【所管調査事項】  
・GS町屋マンションに係る耐震改修対策



11月5日  
【調査研究事項】  
・日暮里駅東口のバリアフリー化  
・日暮里・舎人ライナー4駅におけるエレベーター、エスカレーター維持管理費用の負担

### 観光・文化推進調査特別委員会

10月22日  
【調査研究事項】  
・友好都市交流  
・荒川区芸術文化振興プラン策定に係る懇談会の設置  
・行政視察の集約  
11月27日～28日  
・行政視察を実施（鶴岡市・藤沢周平記念館の基本計画）  
12月19日  
【調査研究事項】  
・行政視察の集約  
・文学館（基本的考え方等）  
2月14日  
【調査研究事項】  
・荒川区芸術文化振興プラン策定に係る懇談会の進捗状況

